

平成 28 年 4 月 19 日
航 空 局

羽田空港機能強化に関する説明会（第 2 フェーズ）の結果概要 及び環境影響に配慮した方策の検討

国土交通省においては、羽田空港機能強化方策の具体化に向け、より多くの方に幅広い理解を頂くため、説明会を開催し、今般、説明会の結果概要を取りまとめました。今後は、説明会で頂いたご意見等も踏まえ、夏までに環境影響に配慮した方策を策定する予定です。そのうち、南風時新飛行経路の高度引き上げを先行して検討した結果、新飛行経路案を一部修正することといたします。

1. 説明会（第 2 フェーズ）の結果概要

国土交通省においては、関係自治体の協力も得ながら、昨年 7 月から 9 月に開催した第 1 フェーズの説明会に続き、第 2 フェーズの説明会を昨年 12 月 11 日から本年 1 月 31 日（のべ 47 日間）に東京都、神奈川県、埼玉県の 18 会場で、オープンハウス型※で開催し、約 5,100 人の方にご来場頂きました（その他、羽田空港の常設パネル、特設ホームページ、特設電話窓口、ニュースレター等の多様な手法を活用し、幅広く情報提供や意見等の聴取を実施）。

第 2 フェーズでは、第 1 フェーズで頂いた意見等から明らかになった課題に対応するため、

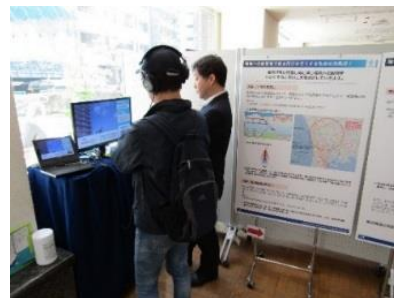
- ① 何故このような飛行経路の見直しが提案されているのか等について、他の選択肢が見当たらないことも含めて、より詳しく情報提供
 - ② 実際に近い形で飛行機の見え方や音を体験できるコーナーを設置
 - ③ 騒音対策、安全対策について方向性を提示
- 等
させて頂きました。

その結果、2 月 29 日までに総数約 4,500 件の多様な意見を頂き、意見要旨として、別紙 1 のとおり内容や趣旨ごとに分類・整理させて頂きました。

※オープンハウス型…説明パネル等の展示と併せ、担当者が参加者の質問等に対して説明させて頂くとともに、意見等を伺う形式



大井町会場の様子



ヘッドフォンを用いて音を体験

なお、これまで説明会等で提供させて頂いた情報や住民の方から頂いた意見・質問等については、引き続き、特設ホームページ、ニュースレター等を通じ、住民の皆様と幅広く共有させて頂くこととしております。

2. 環境影響に配慮した方策の検討

今後は、説明会で頂いた住民の皆様の声も踏まえ、夏までに環境影響に配慮した方策を策定する予定としております。具体的には、別紙2のとおり、騒音影響を軽減する飛行経路の運用方法の工夫、より静かな航空機の使用などの環境対策、落下物対策を含めた安全対策など、多面的に検討してまいります。

そのうち、飛行経路案の一部修正は、広範に影響が及ぶため他の方策に先行して検討を行いました。具体的には、新飛行経路の運用方法の工夫の1つとして、南風時の新飛行経路案については、説明会での住民の皆様からのご意見等を踏まえ、陸域全体への騒音影響を小さくするとともに、周辺の飛行場に離着陸する航空機との安全間隔を確保する観点から、更なる検討を行いました。その結果、別紙3のとおり、悪天候時以外には到着経路の進入を開始する高度を引き上げるとともに東側に移設する等、現在お示ししている南風時の新飛行経路案を一部修正することといたします。

こうした環境影響に配慮した方策についても、より多くの方々にご理解頂けるよう、努力してまいります。

以 上

【特設ホームページ「羽田空港のこれから」】

U R L : <http://www.mlit.go.jp/koku/haneda/index.html>

【特設電話窓口】

電話番号 : 0570-001-160 (IP 電話からは、03-5908-2420)

受付時間 : 平日 9:30~18:00

【ニュースレター、頂いた質問に対する回答集など】

U R L : <http://www.mlit.go.jp/koku/haneda/plan/>

お問合せ

○説明会の結果について

国土交通省航空局 環境・地域振興課 福田 (内線 : 49402)

電話 : 03-5253-8111 (代表) 03-5253-8722 (直通) FAX : 03-5253-1658

○環境影響に配慮した方策の検討及び羽田空港の機能強化について

国土交通省航空局 首都圏空港課 柿沼 (内線 : 49322)

電話 : 03-5253-8111 (代表) 03-5253-8721 (直通) FAX : 03-5253-1660